

東日本外壁仕上業協同組合 (☎03-3374-3981)
近畿外壁仕上業協同組合 (☎06-6533-0768)
福岡外壁仕上業協同組合 (☎092-512-9141)

愛媛県仕上工事業協同組合 (☎089-926-2067)
中国外壁仕上業協同組合 (☎082-294-4878)

優秀施工者国土交通大臣顕彰(建設マスター)に 中村 勝氏(防水工事/山崎工業(株)・大阪市)、 青年優秀施工者土地・建設産業局長顕彰(建設ジュニアマスター)に 古市篤史氏(株)ビケンテック・大阪府)が選ばれる

国土交通省はこのほど平成27年度の優秀施工者国土交通大臣顕彰(建設マスター)、および青年優秀施工者土地・建設産業局長顕彰(建設ジュニアマスター)に上記の2氏を選出した。所謂、建設マスター、建設ジュニアマスターの顕彰制度は、わが国の建設産業においては今後、少子化・高齢化の進展に伴い労働力不足時代の本格的到来が予想される中で、直接施工に当たる建設技

能労働者の不足が深刻化することが危惧されている。そのためには優秀な人材を確保育成することが良質な建設生産物を安価で国民に供給していくための重要な課題となっていることから設けられ制度で、平成4年度の第1回目の顕彰から平成26年度までにのべ8,413人が顕彰されている。国土交通省では、建設産業の第一線で「ものづくり」に直接従事している建設技能者の中から、特に優

秀な技能・技術をもち、後進の指導・育成等に多大な貢献をしている人を国土交通大臣が顕彰することにより「ものづくり」に携わる人の誇りと意欲を増進させるとともに、その社会的地位の向上を計ることを目的として、平成4年より実施してきたもの。同顕彰式は10月9日、東京港区のメルパルク東京で行われる。

平成27年度登録外壁仕上基幹技能者・認定講習の開催日程

当連合会が行う平成27年度登録外壁仕上基幹技能者更新講習会の

開催日程は下記の通りと実施されます。受講申込みおよび問い合わせ等

は、受講場所によりそれぞれ各地区ごとになりますので、ご注意ください。

地区	開催日時	開催場所	受付窓口(問合せ窓口)
大阪地区	平成27年11月 7(土)・8(日) 時間/8:00~16:00 (受付8:30から開始)	日建学院・梅田校 〒530-0014 大阪市北区鶴野町1-9 梅田ゲートタワー3階 TEL03-6377-1055	近畿外壁仕上業協同組合 〒550-0011 大阪市西区阿波座1-7-12 TEL06-6533-0768
愛媛地区	平成27年11月 14(土)・15(日) 時間/8:00~16:00 (受付8:30から開始)	ポリテクセンター愛媛 〒791-8044 愛媛県松山市西垣生町2184 TEL089-972-0329	愛媛県仕上工事業協同組合 〒791-8021 愛媛県六軒家町3-20 TEL089-926-2067
東京地区	平成27年11月 28(土)・29(日) 時間/8:00~16:00 (受付8:30から開始)	建学院・新宿校 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-2-4 新宿喜楓ビル2階 TEL03-6894-5800	東日本外壁仕上業協同組合 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-5-1 羽田ビル502 TEL03-3374-398
福岡地区	未定	未定	福岡外壁仕上業協同組合 〒815-0074 福岡県福岡市南区寺塚1-15-1 TEL092-512-9141

山崎工業が設立50周年記念式典および祝賀会を開催

当連合会の理事会社である山崎工業(株)(山崎睦治代表取締役会長、伊藤勉代表取締役社長)／本社・大阪)は、9月28日午後4時より大阪市北区の「ホテル阪急インターナショナル」にて「設立50周年記念式典・講演会・祝賀会」を開催した。

記念式典では冒頭、伊藤勉社長が挨拶。同社長は「皆様と縁を大切にしながら信頼される企業として次の60年、70年、100年に向け、自己研鑽し努力して参ります。変わらぬご支援を重ねてお願い申し上げます」と述べた。このあと、来賓を代表して森田敏晴・旭化成リフォーム(株)代表取締役社長ら3氏が挨拶した。

表彰式では永年勤続者4名に対し表彰状が授与されたほか、協力業者5社にも感謝状が贈られた。休憩を挟み5時10分より「今だから言える話」と題し、元阪神タイガースの金本知憲氏と元関西テレビのアナウンサー梅田淳氏のトークショーがあった。

6時30分から祝賀会が開催され



主催者を代表して挨拶する伊藤 勉・山崎工業(株)代表取締役社長

た。祝賀会では岩田紳一・近畿外壁仕上業協同組合理事長が挨拶と乾杯の発声を行った。歓談のあと、山崎睦治・同社代表取締役会長が登壇。同氏は「本日はご多用の中、当社の設立50周年記念式典および祝賀会にご出席いただき、誠に有難うございました。これからも社員が夢を語れるような会社にすべく、伊藤社長とともに全社で精進して参りますので、これからも山崎工業をよろしくお願ひ申し上げます。本日は有難うございました」と謝辞を述べた。祝賀会には同社の取引先等200余名が出席。8時30分過ぎ、盛会裡にお開きとなった。

NSKが、機関誌「NSK会報」で創立50周年記念特集

本連合会の友好団体である「日本建築仕上材工業会」は、昭和40年6月10日に「防水リシン工業会」として発足、翌7月に同名の団体を設立した。同月の7月12日、製造業者12社、施工業者7社で設立総会を開催した。昭和42年にこの「防水リシン工業会」の専門吹付施工会社は、全国組織「日本吹付施工協会」を立ち上げた。本連合会の初期団体である。一方、製造会社は昭和44年12月に「日本湿式建材工業会」と改称し、さらに48年には「日本建築仕上材工業会」と改称、昭和55年1月に現在の「日本建築仕上材工業会」となった。防火認定の通則認定

団体として、また仕上材料の基幹団体として活発な活動を展開している。同工業会は今年、創立50周年を迎え、明治記念館で盛大に祝賀式典を開催したことは会員各位もご存知のとおり。同工業会はこの7月、機関誌「NSK会報」で創立50周年記念特集号を組んだ。文中、同工業会設立時より中心的存在として知られる小俣一夫氏の「吹付けの歩んだ道」、および本連合会の初代会長の山室賢太郎氏の「NSK50周年に寄せて」は業界の歴史を学ぶ上で貴重な文章と言える。一読をお薦めしたい。

■ 訃報

高橋 修氏(本連合会理事で(株)ワールド工業代表取締役 高橋敦也氏のご尊父)は9月23日逝去されました。

た。通夜は26日午後6時より、告別式は27日午前10時より埼玉県草加市の谷塚斎場にて厳かに執り行われました。喪主は長男の敦也氏。

■ 40年の歴史をもつ全国組織です ■

日本外壁仕上業協同組合連合会(本部/東京都/会長/野口陽一:略称NGS)は、昭和42年に日本建築仕上材工業会の前身である日本防水リシン工業会の施工部門が独立して設立された建築吹付工事の専門家組織です。今日、外壁仕上協同組合連合会所属の会員会社は、吹付・塗装を業務の核としながらも、屋根・防水・内装工事など幅広い事業展開をしており、時代が求める総合リフォームのプロ集団へと変貌を遂げつつあります。国土交通省の行政指導のもと以下の全国5地区に事務所を置く協同組合の連合体です。活動状況など詳しくは本部事務局または各組合事務局にお訊下さい。

- 東日本外壁仕上業協同組合(理事長:池田 稚夫)
- 近畿外壁仕上業協同組合(理事長:岩田 紳一)
- 愛媛県仕上工業協同組合(理事長:義野 寛幸)
- 福岡外壁仕上業協同組合(理事長:川口 大介)
- 国外外壁仕上業協同組合(理事長:稲本 和生)

■ 登録外壁仕上基幹技能者を育成 ■

登録基幹技能者制度は、建設産業の労働生産性の向上、品質・性能・安全の確保のために建設27業種35団体が整備された制度です。基幹技能者は、専門工業職種ごとの高度な専門知識・技能を有するだけではなく、建設一般に関する幅広い知識を有する人材です。それゆえに、現場の実態に応じた的確な施工方法を技術者に提案することができ、関連業種との調整能力も発揮する人材です。

また、効率的な工事推進のための優れた現場管理能力・原価管理能力を有し、建設産業の労働生産性を高めることに資することのできる人材です。登録外壁仕上基幹技能者は、塗装・吹付分野での熟練技能者、上級職長に位置付けられます。建設現場で働く技能者をリーダーシップをもって束ね、指示・指導しながら、優れた塗装・吹付工事を達成できるように努める人材です。

登録外壁仕上基幹技能者になるためには、塗装・吹付分野での10年以上の実務経験と3年以上の職長経験が必須となります。そのうえで、外壁仕上一級技能者合格者または国土交通大臣優秀施工頭影者(建設マスター)であるという条件が必要となります。

当該資格は、吹付塗装の分野における最上位資格であります。登録基幹技能者を目指すことは、技能者が段階的にスキルアップしていくための大きな目標となります。国土交通省は、登録基幹技能者に対する経営事項審査(経営)の加点について、Z(技術力)の評価項目の中で、一人当たり一律3点を加点することを決定しています。国土交通大臣に登録をした機関が実施する登録基幹技能者講習を修了し試験に合格した者は、新たに経営事項審査で加点されることとなります。さらに、大手ゼネコンの協力を得ることを通じて、基幹技能者の賃金を底上げしていけるような制度も模索されており、基幹技能者への期待は拡大しつつあります。

日本外壁仕上業協同組合連合会は、国土交通省令第3号建設業法施行規則の一部を改正する省令(平成21年4月28日付)に基づき、基幹技能者認定講習会を運営実施する認定団体として登録されました。講習は、建設業法施行規則第18条の3の6の規定に基づき「登録建設塗装基幹技能者」の認定を行う講習会であり、当該資格を取得するためには、この講習を受け、試験に合格する必要があります。吹付・塗装分野に携わっておられる方は、積極的に登録外壁仕上基幹技能者試験の受験をお薦め致します。登録基幹技能者の具体的役割は、建設工事現場の要となる、上級職長として、以下の役割を通じて効率的で生産性の高い工事を実施するを指します。

1. 現場の状況に応じた施工方法、工程等の提案、調整等、
2. 現場作業を効率的に行うための技能者の適切な役割分担等作業手順の決定、
3. 他の技能者の施工に係わる指示、指導、
4. 前工程・後工程に配慮した他の職長等との連絡調整。

登録基幹技能者に必要な能力は、1. 吹付塗装の技術に熟達していること、2. 吹付塗装の技術に関連する知識、技術の進展等に対応していくこと、3. 現場をまとめ、体系立った効率的な作業を実施するための管理能力、4. 塗装・吹付に携わる方。

■ 受験資格・手続き・経営審査 ■

平成14年～20年に外壁仕上基幹技能者に合格された旧基幹技能者の方は、制度が登録外壁仕上基幹技能者になるにあたり、特例講習を受講する必要があります。特例講習の実施は、21年10月から24年3月まで完了となりました。